

gile アイケアクリニック 草加本院

埼玉県草加市氷川町829

☎048-929-6006



内科・小児科

富永クリニック

院長 富永 一則

診療時間／9:00～12:00、15:30～18:30

休診日／水曜午後・土曜午後・日曜・祝日

児玉郡神川町新里367-2 駐車場完備(20台)

☎0495-77-0762

京埼齒科医院

院長 野田 真孝

診療時間／AM9:00～12:00、PM1:30～7:00

休診日／日曜日、祝日

さいたま市中央区下落合6-11-6 東京ビル2F(与野本町駅より徒歩5分)

☎048-853-5005

駐車場
完備(4台)

Q 多忙な日が続いたある日、いつものように電車に乗っていると急に不安に襲われ、電車を降りてしまいました。それ以降電車に乗るのが怖くて会社にいけません。どうしたら良いでしょうか？

A 電車に乗れずご不安な日々をお過ごしのことと思います。今回あなたが経験された一連の症状は「パニック発作」だと考えられます。パニック発作とは、ある日突然、強い不安や動悸・発汗、めまいや手の震え、頭が真っ白

になる、死んでしまうのではないかという恐怖におそわれる、などの症状が出るものを言います。パニック発作が出やすい状況としては電車以外にも、エレベーターの中、地下にある居酒屋、人混みの繁華街、などがあげられます。パニック発作は全く誘因もなく起こる場合もあれば、背景に多忙や不眠、仕事やプライベートの深刻な悩みがみられることもあります。パニック発作の治療法にはどのようなものがあるのでしょうか？発作が頻発している急性期には、薬物治療が最重要になります。具体的には、発作を抑える抗不安薬やストレス耐性を根底から改善するSSRIという種類のお薬を使用します。発作が消失した維持期には、薬物治療を継続しつつ心

理療法も並行して行うことで、寛解、回復を目指します。

パニック発作を一生に1度起こす人は10人に1人、うち1/3程度の方は発作が連続してパニック障害と診断されると言われます。放置すると二次的にうつ病を併発する可能性もありますので、お早目に近くの専門医に相談されることをお勧めいたします。



南浦和駅前町田クリニック
院長 町田 なな子

南浦和駅前町田クリニック院長。医学博士、精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、日本精神神経学会認知症診療医、日本医師会認定産業医、日本臨床精神神経薬理学会、日本うつ病リワーク協会、日本ADHD学会、日本スポーツ精神医学会。

企画・制作／(株)宣通
TEL.(052)979-1602

広告

教えて！
ドクター

Q&A